



VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

パトリモニー・オートマティッ
ク・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

2023年9月13日

パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

- タイムピース全体にダイヤモンドをセットした初のモデル。タイムレスでエレガンスな「パトリモニー」コレクションから目映い輝きをまもって登場。
- スノーセッティングの技法を用い、パヴェダイヤモンドで全面を装飾したダイヤル。
- さまざまな変化が楽しめるインターチェンジブルストラップを採用。

Watches & Wonders上海で発表された「パトリモニー・オートマティック・ジュエリー」は、新たな個性を加えました。37mmのスリムなホワイトゴールドのシルエットには、769個のラウンドダイヤモンドがあしらわれ、圧倒的な輝きは、まさに壮観です。「パトリモニー」コレクションでは初となるこのジュエリーウォッチは、一分の隙もなくドレスアップする一方で、自動巻きキャリバー2460 SC/3によって精確に時を刻みます。

「パトリモニー」といえば、私たちはその控え目で思慮深いセンスに慣れ親しんできました。その「パトリモニー」が初めてジュエリーウォッチのスタイルをまといました。薄いホワイトゴールドのケースからスノーセッティングによるダイヤルまで全体がダイヤモンドで埋め尽くされたこのタイムピースは、腕を動かすたびに輝きを放ちます。「パトリモニー・オートマティック・ジュエリー」は、デザインの原点を忠実に守りながら、見事なまでに圧倒的な輝きによって堂々と存在感を主張します。ヴァシュロン・コンスタンタンが1950年代に製作したクラシカルな時計から想を得た「パトリモニー」は、2004年以来、コレクションの特徴である調和のとれたプロモーションとピュアでシンプルなラインがコレクションを特徴づけてきました。ショーマンシップのセンスを強く感じさせるタイムレスで贅沢で華やかな表情をもつこのジュエリーウォッチは、見るものの目を間違いなく奪うことでしょう。





パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

タイムレスなデザインと永遠の輝き

2023年春に発表された「パトリモニー・オートマティック」は、プロポーションのリデザインを施したケースに、さりげなく丸みを帯びたリュウズをあしらい、妥協のない洗練された配してタイムピースです。徹底的に洗練を尽くした新作は、その技術を極めたダイヤモンドのセッティングによって存在感を際立たせています。エレガントな37mmのケースは、あらゆる面が光り輝きます。薄いミドルケースの周囲はもとより、ラグにも繊細にラウンドカットダイヤモンドがあしらわれ、さらにベゼルもダイヤルを光の輪で取り巻いています。「パトリモニー・オートマティック」には769個のダイヤモンドが装飾され、その中には魅惑的なカーブを描くリュウズに繊細に留まる一粒のローズカットダイヤモンドも含まれます。

ダイヤルの放射状の輝きを引き立てるのは、精巧な技術を要するスノーセッティングの技術を用いてセットされた420個のラウンドカットダイヤモンドです。この技術が非常に難しいのは、ガードル径がすべて異なるダイヤモンドをひと粒ひと粒選び、これらで金属の表面を最大限埋め尽くさなくてはならないからです。「パトリモニー・オートマティック」のダイヤルの場合、わずかにドーム型になっているため難しさがさらに増し、均等な平滑面と素晴らしい輝きを得るためにジュエッターに途方もなく器用な手さばきと忍耐が求められます。光の効果や腕の動きによって変化する輝きの下に貴金属の輝きは消えてしまいます。その目映い輝きを美しく彩るのは、細身のホワイトゴールドのインデックスと、ダイヤルを回転するホワイトゴールドの優美なリーフ型針です。

どこから見てもエレガントなこの「パトリモニー・オートマティック」には、パールがかったブルーのアリゲーターレザーストラップが手元をより華やかに演出します。また、インターチェンジャブルシステムが採用され、いつでもストラップを交換することができ、様々なスタイル、ファッションや色味に合わせることができます。



パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー


VACHERON CONSTANTIN
GENÈVE

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

必要不可欠な精度

ヴァシュロン・コンスタンタンでは、エレガントで美しいデザインと時計技術の洗練が接点に結び付き、切り離して考えることはできません。自社製キャリバー2460 SC/3は、精度と信頼性に優れ、安定して時を刻みます。テンプ振動数は毎時2万8800回で、約40時間のパワーリザーブが備わるこの自動巻きムーブメントは、時、分、秒という必要不可欠な表示に焦点を当てています。また、サファイアクリスタルのケースバックからムーブメントの卓越した仕上げが鑑賞できます。特にメインプレートの表と裏のペルラージュ仕上げや、ブリッジ側面の手作業による面取りと表面を装飾するコート・ド・ジュネーブ模様、ローターに手作業で施された繊細なギヨシェ彫りなどが特徴的です。





VACHERON CONSTANTIN
SWISS MADE
2110537
4116U



パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

概要

1950年代の優美なタイムピースから着想を得たヴァシュロン・コンスタンタンの「パトリモニー」コレクションに、今回初めてジュエリーウォッチが加わりました。このモデルは、コレクションのピュアなデザインに、メゾンがこれまで創作した中で忘れがたいハイジュエリーウォッチの大胆さを兼ね備えています。Watches & Wonders上海で発表された「パトリモニー・オートマチック・ジュエリー」は、ホワイトゴールドによる直径37mmのケースとダイヤルに合わせて769個ものダイヤモンドが精巧にセットされています。ダイヤルの輝きを引き立てるのは、

宝石をひと粒ひと粒選び、これらで金属の表面を最大限埋め尽くすという非常に困難で精巧なスノーセッティングの技法でセットされた420個のラウンドカットダイヤモンドです。その結果は見事な輝きを生み、ケースバックから見える自動巻きムーブメントの自社製キャリバー2460 SC/3に施された美しい仕上げへと続きます。そして、ブルーのアリゲーターレザーストラップが採用する便利なインターチェンジャブルシステムもこの時計の魅力をさらに高め、さまざまなスタイルやカラーを無限に楽しむことができます。





パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

1/ ヴァシュロン・コンスタンタンは最近「エジェリー」コレクションでハイジュエリーの分野に進出しましたが、「パトリモニー」をダイヤモンドで装飾したのはなぜですか？

これまで「パトリモニー」コレクションでは、36.5mm径のモデルでベゼルもしくはダイヤルにダイヤモンドを繊細にセッティングを施すにとどまっていたのですが、このコレクションのエlegantな趣は、宝石のセッティングという点でより大胆な技法がふさわしいと考えました。そこで、無造作で貴重なことや魅力的な輝きを放つ点で唯一というスノーセッティングをダイヤルに選んだわけです。ヴァシュロン・コンスタンタンのレディスウォッチの歴史を振り返ると、最初の女性用腕時計は19世紀後半に遡りますが、宝石セッティングが特定のモデルに限定されることなく、あらゆる時代、とくにアールデコ期にもうまく適合してきたことがわかります。私たちがこの伝統を守り続けているのは、職人の技があらゆるコレクションをも昇華させることができると確信しているからです。

2/ このタイムピースに対象となる性別はありますか？

性別を問うことなどできるでしょうか？ 女性的か男性的かの範囲を分けて考えるのは自分自身以外にありません。男性あるいは女性の腕に着用できるかどうかは今やケースのサイズで決まるようです。そこから先は、なんでも可能なのです。ヴァシュロン・コンスタンタンでは、多くのマニファクチュールと同様、コレクションを発表する際に、男性的な時計と女性的な時計を区別していることは事実です。その点では、伝統から脱却することはいつも困難になります。しかし、私たちの社会は進歩するにつれて、このような区別はしだいに薄れていくものと思います。

3/ ヴァシュロン・コンスタンタンは、このようなモデルで需要に応えているのでしょうか、それとも顧客の嗜好や願望を先取りしているのでしょうか？

これは私たちの意思で行っていることです。より正確に言えば、私たちのデザイン部門から生まれたタイムピースです。この部門が市場の流行りに注意を払っているのは明らかです。しかし、ケースやダイヤル全体、さらにプレスレットにも宝石をセットしたモデルは、時計製造の世界ではまったく目新しいものではありません。敢えて言えば、そうしたタイムピースは1世紀以上も前から存在し、ヴァシュロン・コンスタンタンでは、1920年代に数々の華麗なジュエリーウォッチを製造していました。このようなジュエリーウォッチの世界では、通常は時計製造のアプローチかジュエリーの側面のどちらかが優位を占めます。「パトリモニー」コレクションの新作では、この2つをうまく融合させることができたと思います。これは確かに挑戦でしたし、現在の需要に最も適したものでした。



パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

ジュエリーウォッチという新たなシグネチャー

紹介内容

タイムレスなデザインと永遠の輝き

必要不可欠な精度

概要

スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

技術データ

パトリモニー・オートマティック・ジュエリー

リファレンス・ナンバー	4116U-000G-B909
ジュネーブ・シール	取得
キャリバー・ナンバー	CAL.2460 SC/3 ヴァシュロン・コンスタンタン自社開発・製造
駆動方式	機械式自動巻き
ムーブメント・サイズ	直径26.2MM×厚さ3.6MM
パワーリザーブ	約40時間
振動数	4HZ(毎時2万8800回振動)
部品数	182
石数	27
表示	時、分、センターセコンドによる秒
ケース	18Kホワイトゴールド
ケース・サイズ	直径37 MM×厚さ9.25MM 331個のラウンドカットダイヤモンド リュウズにローズカット サファイアクリスタルのシースルーケースバック
防水機能	3気圧(約30M)
文字盤	18Kホワイトゴールドに420個のラウンドカットダイヤモンド、ボックス型ダイヤル 18Kホワイトゴールド製のアプライド・インデックスと 時針および分針
ストラップ	ナイトブルーのミシシッピアリゲーターレザー、 カーフレザーによるライナー、スクエア・スケール インターチェンジャブルシステム
クラスプ	18Kホワイトゴールド製クラスプ 17個のラウンドカットダイヤモンド
ダイヤモンド総数	ラウンドカット768個、ローズカット1個 総重量約5.81CT(最低保証カラット数)



1755年に創業したヴァシュロン・コンスタンタンは、270年近く一度も途切れることなく時計製造を続ける世界最古のマニュファクチュールであり、卓越した時計製造と洗練されたスタイルを何世代にもわたり熟練の職人により継承し、輝かしい遺産を守り続けてきました。

メゾンが製造する時計は、控えめで気品豊かなスタイルに高級時計の素晴らしい価値が体現され、その一つ一つに、最高峰の職人技と極めて高度な仕上げを施し、ヴァシュロン・コンスタンタンならではの技法や美意識が表現されています。

ヴァシュロン・コンスタンタンは、そのコレクションを通じて、比類ない伝統と革新の精神を実現しています。「メティエ・ダール」、「パトリモニー」、「トラディショナル」、「オーヴァーシーズ」、「フィフティーシックス」、「ヒストリーク」、「エジェリー」はメゾンを代表するコレクションです。

さらにメゾンでは、時計に精通した時計愛好家のために「レ・コレクショナー」のヴィンテージウォッチや、「レ・キャビノティエ」部門を通じてユニークピースを提案する貴重な機会を提供しています。

#VacheronConstantin

#OneOfNotMany


VACHERON CONSTANTIN | ONE OF
GENÈVE NOT MANY.

